

オプト・ジャパンの受験通信

vol.4 2013年10月

大学受験 インターネット出願導入がいよいよ本格化！

～ 全学部導入やサービス拡充を進める大学が増加 ～

インターネットが日常生活に欠かせない時代となり、IT化が遅れていた大学受験においても、様々な合理化・効率化が進められています。インターネットを使って願書を作成する「インターネット出願(以下、ネット出願)」もここ数年で導入校が増加しています。※ネット出願の詳細は次頁を参照

今春の2013年度入試(2013年4月入学)では、ネット出願をすると受験料が割引になる「インターネット割引(以下、ネット割)」を導入する大学や、ネット出願を自校の話題づくりに活用する大学が登場し、注目されました。このような事例を受け、ネット出願導入各校では、出願可能な受験・学部を増やしたり、より利便性の高いサービスを導入するなど、次の受験シーズンに向けて独自の取り組みを始めています。

本ニュースレターでは、ネット出願システムを提供する、株式会社オプト・ジャパン(本社:東京都新宿区、代表取締役 柳田謙治)より、各大学のネット出願導入の動きやその他の取り組みについてレポートいたします。

■ ネット出願の広がり

大学でのネット出願は、2003年度入試(2003年4月入学)より導入が始まりました。時間を選ばずに出願できることや、間違えても簡単に修正できることなどが受験者・保護者から好評で、2013年度入試(2013年4月入学)では、全国で約50校が導入するまでに広がりました。特に2013年度入試(2013年4月入学)では、近畿大学が「近大エコ出願」と銘打って、交通広告の展開やネット割などで大々的にPRをしたことが話題を集めました。

2014年度入試(2014年4月入学)には、近畿大学・東洋大学・中京大学が従来の紙での出願を廃止し、“完全ネット出願化”にすることを決定しました。また、新たにネット出願やネット割導入を発表している大学も複数あります。こういった、ここ数年の他校の動きを見ながら、ネット出願可能な受験・学部の拡大やネット割・クレジットカード支払いなどを導入し、ネット出願の利用率アップに努める大学も増え始めています。

■ 導入校の取り組み

オプト・ジャパンの契約校でも、ネット出願に関する様々な取り組みを開始しております。

【Case 1】 東京電機大学

2006年度入試(2006年4月入学)より、簡易的なネット出願を導入していましたが、更なる利用促進を図るため、2014年度入試(2014年4月入学)より、ネット出願利用者へのサービスを拡充することを決定。受験料のコンビニ・クレジットカード支払いが選択できるのはネット出願だけに限定し、紙の願書で出願した場合は銀行窓口振込でしか支払えないようにすることで、ネット出願への移行を強く促します。また、「ネット割」も導入予定で、受験料が5,000円割引されます。

【Case 2】 帝京大学

2003年度入試(2003年4月入学)より、いち早くネット上で出願内容の入力が可能なシステムを導入し、2008年度入試(2008年4月入学)からは、独自開発による本格的なネット出願システムへと移行。

「学内併願割引」や「ネット割」も当初から制度化しており、先進的な取り組みを実施しています。2014年度入試(2014年4月入学)では、ほぼ全学部の入試にてネット出願の利用が可能となります。

【Case 3】 神奈川大学

2014年度入試(2014年4月入学)よりネット出願を導入。2014年度入試(2014年4月入学)では、後期入学試験【一般入試(後期)】【センター試験利用入試(後期)】のみ導入しますが、2015年度入試(2015年4月入学)以降、段階的に利用できる入試を増やしていく予定です。



■ 導入校一覧

オプト・ジャパンでは、2014 年度入試(2014 年 4 月入学)において 25 校にご導入いただいております。

【大学】(50 音順)

桜美林大学	嘉悦大学	神奈川大学	関西大学	関東学院大学
神戸女学院大学	国際基督教大学	昭和女子大学	鈴鹿医療科学大学	拓殖大学
中央大学	帝京科学大学	帝京大学	帝京平成大学	東京家政大学
東京情報大学	東京電機大学	同志社大学	日本工業大学	日本大学
名城大学	麗澤大学			

【大学院】(50 音順)

関西大学大学院	千葉商科大学大学院	日本大学大学院	合計 25 校(2013 年 8 月現在)
---------	-----------	---------	-----------------------

※ インターネット出願(ネット出願)とは

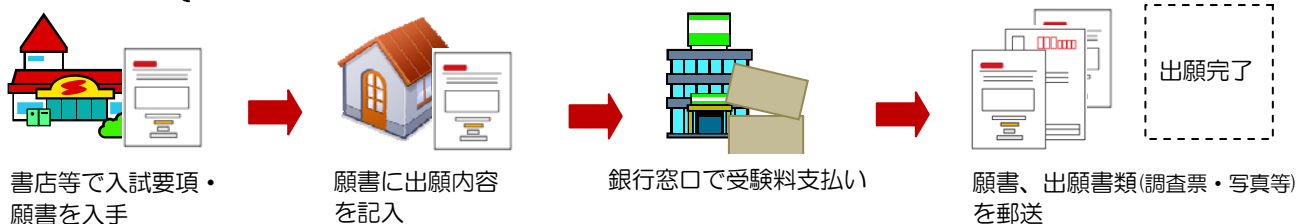
紙の願書を入力して記入し、郵送するという従来の出願手順に代わって、インターネット上で必要事項を入力・送信することができる出願方法です。2013 年度入試(2013 年 4 月入学)では、全国でおよそ 50 校が導入し、オプト・ジャパンの契約校である日本大学や関西大学なども導入しています。

ネット出願は、24 時間出願でき、締切間近の出願も対応可能です。間違えても簡単に修正できるため、効率的に出願できます。また、併願受験の組み合わせや併願割の費用など、間違いの起こりやすい部分も自動的にチェックし、出願ミスが減らすことが可能です。大学側にとっては、出願や支払い状況をリアルタイムで把握できることや、印刷物削減によるコストカットなどのメリットがあります。

<手順 (例)> ※手順は、大学により一部異なります

◆従来の出願

- ・出願内容の記入に時間かかり、修正も面倒
- ・併願割等システムが複雑でミスが起こりやすい
- ・銀行窓口は営業時間が限られている



◆ネット出願

- ・24 時間出願可能
- ・クレジットカード*を利用すれば、受験料支払いまでがネット上で完結(※利用できない大学もあります)
- ・修正が簡単で、間違いやすい併願割等を自動チェックできる



【会社概要】

社名：株式会社 オプト・ジャパン 設立：1990 年 5 月 11 日
 代表者：代表取締役 柳田 謙治 URL：<http://www.optjapan.com/>
 資本金：8,612 万円(2013 年 3 月現在) 従業員数：18 名(2013 年 3 月時点)
 所在地：東京都新宿区西五軒町 1-1 西五軒町ビル [TEL] 03-5261-9791 [FAX] 03-5261-9792
 事業内容：入学検定料収納代行に関するシステム開発・運用等
 主要株主：三菱総研 DCS 株式会社 <http://www.dcs.co.jp/>

【本件に関するお問合せ先】

株式会社オプト・ジャパン 広報担当：西出(ニシデ) TEL:03-5261-9791
 PR 会社：株式会社アネティ 担当：真壁(マカベ)・岡崎 TEL:03-5475-3488 E-mail:okazaki@anety.biz

【訂正】

2013年10月4日、本ニュースレター配信時の内容として、神奈川大学様事例を「2014年度入試では特別入試のみ」という誤った表記をしておりました。

正しくは本文記載のとおり「2014年度入試では、後期入学試験【一般入試(後期)】【センター試験利用入試(後期)】のみ導入」となります。訂正してお詫び致します。

2013年10月7日

株式会社オプト・ジャパン

広報担当:西出